



サンフレッチェ広島を愛するサポーターのためのフリーペーパーマガジン
応援仲間も絶賛募集中！
合言葉は『スタジアムを紫に！』
WEB: <http://www.sanfrece.org/>
発行: サンフレッチェ広島サポーター有志

関東アウェイでの好戦績

東京銀座にある広島ブランドショップに寄った時のこと。「ご注文頂いていたサンフレッチェのタオルマフラーが入荷しました！」と電話連絡をする店員さんの声が聞こえてきたんです。「誰かが応援グッズを買ってスタジアムに来てくれるんだ！」と嬉しくなりました♪関東でもサンフレッチェを応援する人がどんどん増えてきていることを実感しました。その人も今日、そのタオルマフラーを持ってここへ応援に来てくれているかもしれません☆

タオルマフラーやレプリカユニフォーム、応援フラッグ等により、最近では関東での試合でも紫のサポーターがスタンドを彩るようになってきました。広島の紫を身に着けたり、掲げたりして「我らも共にいる」とピッチに向けて見せる。それは選手にとって力強いサポートになっていることでしょう。

今季、関東での試合はこれまで6試合で【4勝2分0敗】です。スタンドを紫に染めるサポーターに選手たちが好戦績で応えてくれています。選手が好戦績をあげてくれるからサポーターもまた試合に足を運び、さらに紫が増す。選手の頑張りやサポーターの応援が螺旋の好循環を生み、Jの頂きを目指して力強く上昇する力に繋がっているように思います。

■関東開催試合の戦績 (6試合 4勝 2分 0敗)

4節	3月31日	vs FC東京	○	1-0
8節	4月28日	vs 川崎フロンターレ	○	4-1
10節	5月6日	vs 柏レイソル	○	5-2
19節	7月28日	vs 鹿島アントラーズ	△	2-2
21節	8月11日	vs 大宮アルディージャ	○	2-1
28節	10月6日	vs 横浜Fマリノス	△	0-0
32節	11月17日	vs 浦和レッズ	()	-

【☆を身に纏うその日まで、力の限り応援しよう！】

スタジアムに通い始めて早10年が過ぎようとしている。きっかけとなったのは2002年、広島がJ2降格の危機に陥った時である。『サッカーの名門である広島のチームが下部リーグに落ちてはならない』そんな勝手な想いから、スタジアムへ足を運ぶようになった。カシマへ行き、札幌へ行き、そしてJ2降格…。私のサポーター人生はそんな負の歴史から幕を開けた。

当時の広島のアウェイ席を埋めるのは、一握りのコアサポーターさんとその周りを取り囲むわずかに集ったサポーターさん達。一生懸命の応援をするも、スタジアムの熱狂とは程遠い寂しいものだった。応援しているチームも決して喜び溢れるものばかりでは無かった。勝負に徹した守備的な試合、そして2度目のJ2降格。生え抜きのスターもチームを去った…。ここ埼玉も、初見参となった2002年天皇杯準決勝の京都戦での敗戦以来、勝利を手にするのができない場所の一つだった。

しかし今、我々は輝かしい栄光を再び取り戻そうとしている。これまで、94年のチャンピオンシップ、4度に渡る天皇杯、そして記憶に新しい昨年のナビスコ杯。掴みかけた栄光は、あと一歩のところまで目前から消えていった。かつてサッカー王国としてその名を轟かせた広島が、J1リーグの黎明期に輝かしい結果を残した広島が、再び日本サッカーの頂点に立つチャンスを迎えている。

素晴らしい選手、素晴らしいチーム、魅力溢れる攻撃的サッカー、アウェイ席を埋め尽くす紫の熱狂、そしてタイトル奪取の絶好機。サポーター人生を歩み始めて、最も待ち望んでいた瞬間が刻々と迫って来ている。このチャンスを、アウェイ席を一杯に埋めるサンフレッチェをよこなく愛する仲間達と共に掴み取りたい！

今やこの埼玉スタは決して鬼門なんかではない!! さあ、皆で心一つにしてサンフレッチェ広島の名を叫び続けよう！☆を身にその纏う瞬間まで力の限り応援しよう！【さるう】
(※ サッカーでは優勝チームはユニフォームの胸に☆マークを付けてタイトル獲得数をアピールする)

【女の子だからって遠慮はいりません！】

今年は、残り3試合！優勝するということは、残りの試合は絶対に負けられません。試合中、もっともっと選手たちに応援の声をみなさんで届けましょう！わたしのまわりには、結構若い女の子たちがたくさんいます。チャントを飛び跳ねて歌ったり、手を叩いて大きな声で応援したり、ゲーフラを出したり…など、みんなで一緒に応援しています。女の子だからって遠慮することはありません！(笑)

サンフレサポはみんな仲間！試合に勝った時は喜びを分かち合えるし、仲間がいるのはとても心強いですよね。残り3試合。みなさんの応援が必ず選手たちの力になると思います。本日も、一致団結して、勝利をつかみましょう(^^)/ 【まりり】

世界目指して！ACLに行こう!!

3位以内になると、ACL(アジアチャンピオンズリーグ)の出場権を獲得できます。サンフレッチェを海外で応援するのは格別です！まず3位以内を勝ち取るのが大切ですが、一方で今すぐ準備が必要な事もあります。

グループステージの日程は2/26,27,3/12,13,4/2,3,4/9,10,4/23,24,4/30,5/1です(全て火水)。相手は韓国、中国、豪州(またはインドネシア、タイ)。とにかく大切なのは、「行くのは無理だと諦めないこと」。安く行く方法や短い日程で行く方法もあります。試合中の選手達と同じく、最後まで諦めず、たくさん調べましょう。

(1)まずはパスポートの準備が必要です。場合によってはこれが一番時間がかかります。原則、住民票のある都道府県での申請が必要で、基本土日は休みです。窓口にもありますが19時頃まで受け付けている場合もあるので都合を付けて行きましょう。申請してから取得まで最低1週間掛かります。豪州への応援の場合、更に簡易ビザETASが必要です。取得費用は20豪ドル(約1700円)。これを取らないと入国出来ません。

(2)次に飛行機の日程を決めます。韓国は最短で当日午前日本発→翌日昼に日本着(1日半の休暇)。中国は開催都市にもよりますが、北京や上海であれば最短で韓国と同様も可能でしょう。豪州も都市によりますが、最短で前日20時頃に日本発→翌々日夕方～夜に日本着(0泊3日)。

航空券は往復の最安が、韓国は1.5万円程度、中国は2万円程度、豪州は5万円程度が目安(LCCの場合)。キャリア航空会社の場合は、その倍くらいでしょうか。(別途空港税・燃油税がかかります。韓国・中国は数千円程度ですが、豪州は約5万円)

前回の浦項での試合時のように、大都市⇔試合開催都市のサポ専用応援バスも企画中ですよ！ACLの海外遠征は最高です！たさんの人で、サンフレッチェを応援しに行きましょう！【みやた(あ)】

祝！サンフレッチェ広島ユース 高円宮杯プレミアリーグ WEST 優勝!!!!

ユースは一足先に2年連続プレミアリーグ WEST 優勝を決定！前身の高円宮杯から続く3年連続日本一を目指して、12/16(日)にチャンピオンシップに臨みます！戦いの舞台はここ埼玉スタジアム。みんなで参戦して仔熊たちを後押ししましょう!!

【清水航平の開花】

広島の左サイドと言えば、長らく服部公太であったが、今は文句なしに清水航平であろう。

2008年(J2)に加入した清水は、当時はFW。デビュー戦となったサガン鳥栖戦で初ゴールを決め、華々しいスタートを切った。しかし、それから2011年までの4年間、13試合出場でゴールはなし。途中左サイドにポジションを移すも、2011年はナビスコ杯に10分出場したのみで、ベンチ外となることの方が多かった。だが、その間も清水航平は日々努力を積み重ね、2011年にはサブ組で頭一つ抜けた存在となっていた。

そして今年2012年、山岸智の負傷をきっかけに、満を持してレギュラーの座を掴み取った。当初は左サイドの清水を見守るよう応援していたサポーターも、リーグ戦4ゴールの彼に「やってくれよう！」と期待感を持って応援するよう変わった。これまでにこつこつ積み上げた努力が今、左サイドに花開いている。【みやた(あ)】



CHECK!広島応援blog
広島ビッグアーチから900キロ離れた関東でも、サンフレッチェ広島は応援できます。ライトなファンもガッツリサポーターも一緒に楽しめる応援会情報を毎試合ごとにアップ!

広げよう『紫の輪』

—【試合開始前や試合終了後に前後左右の人と握手をしよう】—

素晴らしいゴール裏の雰囲気を作り上げるために、試合前や試合後に隣や前後の方と握手をしてみませんか？最初は小さな絆でも、広がればきっと大きな大きな絆になるはず。みんなで紫の輪を広げましょう!!

【広島にサッカースタジアムを！】

私たちのホーム、広島ビッグアーチは陸上競技場ながらとてもいいスタジアムです。ホームサポーターたちが作り上げる圧倒的なホームの空気感!!

この、選手、クラブ、観客が作り上げる素敵なサッカー劇場の舞台が、よりピッチが近く臨場感のある“サッカースタジアム”に選べば、私たちのサンフレッチェ広島をもっともっと魅力的に出来るのではないのでしょうか？

現在サンフレッチェ広島では、サッカースタジアム建設に向けた署名活動を実施中です。右のQRコードから、クラブ公式の署名活動専用サイトに移動し、オンライン署名できます。ぜひ開いてみて下さい！みなさまのご協力をお願いします!!【めけお】
www.sanfrece.co.jp



試合後のスタジアムをキレイに——クリーンサポーターのご協力ありがとうございます

最近の試合で、「アウェイ側のスタンド(サンフレッチェ広島)は、ゴミがまったく落ちていないですね。ありがとうございます！」と声をかけられました。『自分のゴミは自分でゴミ箱へ』、『立つ鳥跡を濁さず』をお願いします!!